

# XHDATA

# D-109

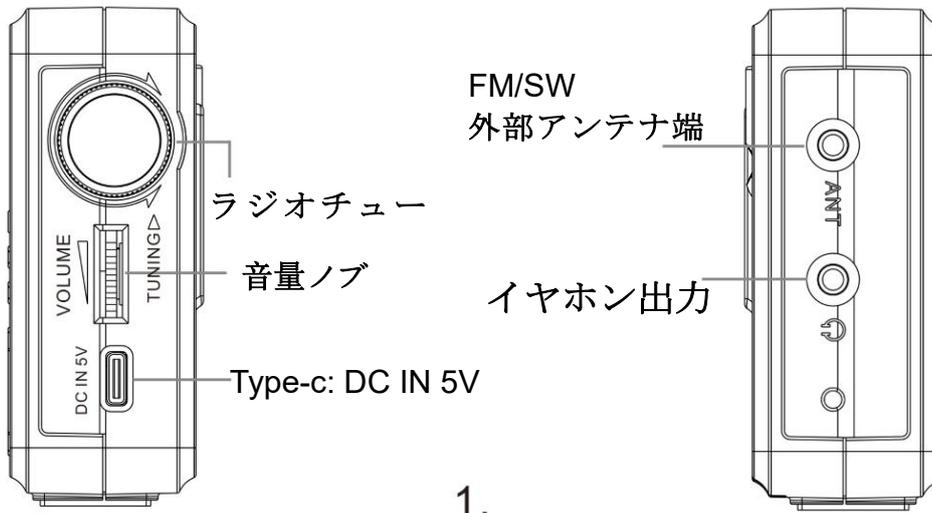
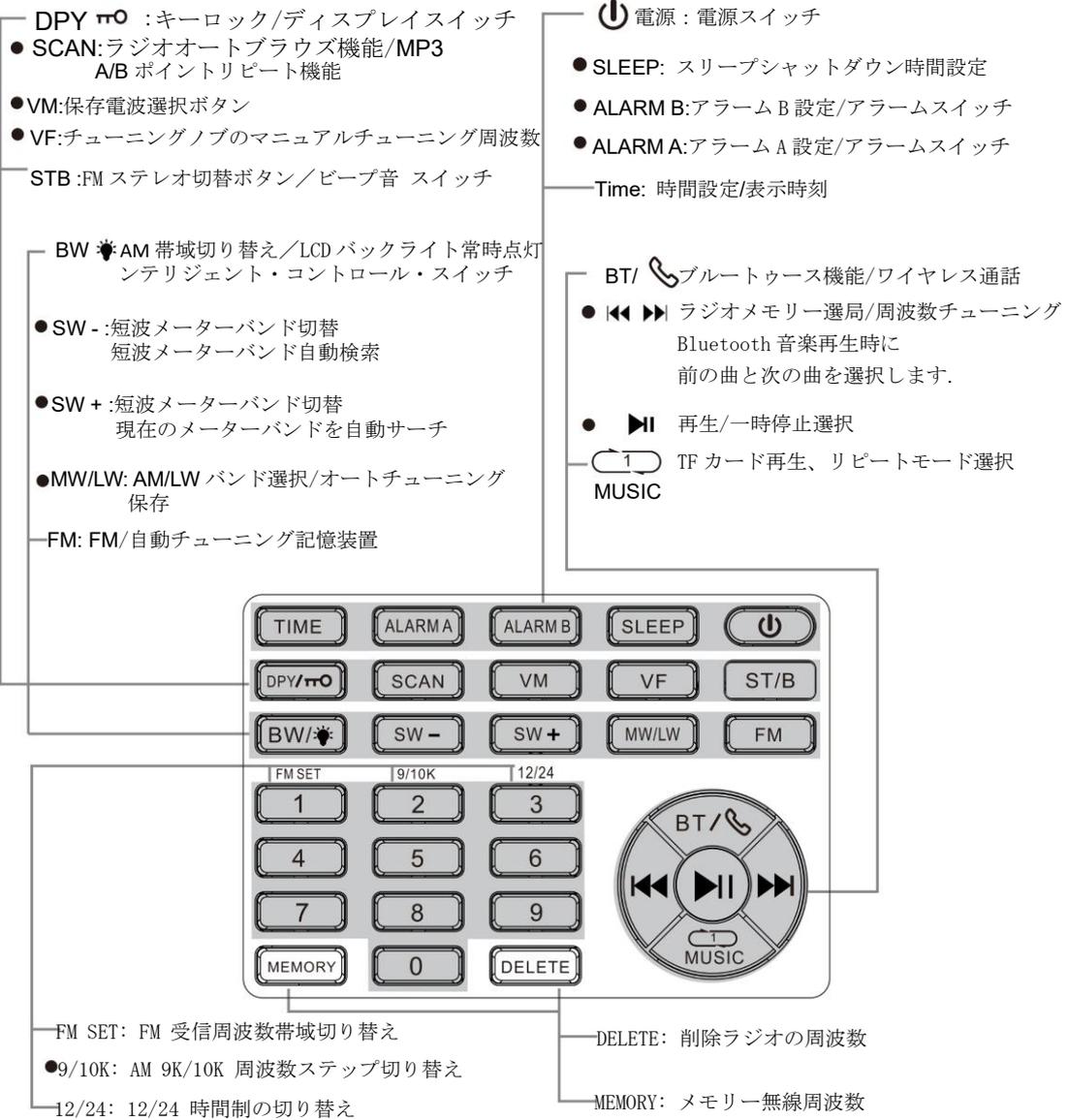
## 取扱説明書

### FM ST/LW/MW/SW ワールドバンドラジオ

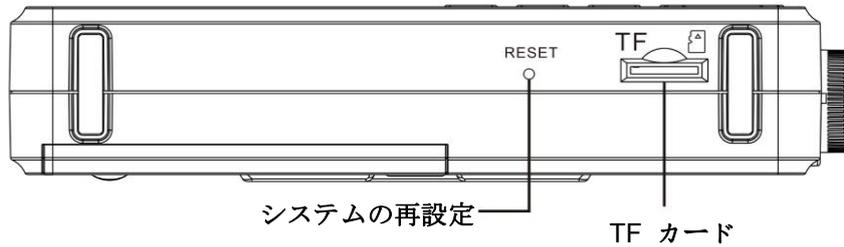


ステレオワイヤレス Bluetooth プレーヤー付き

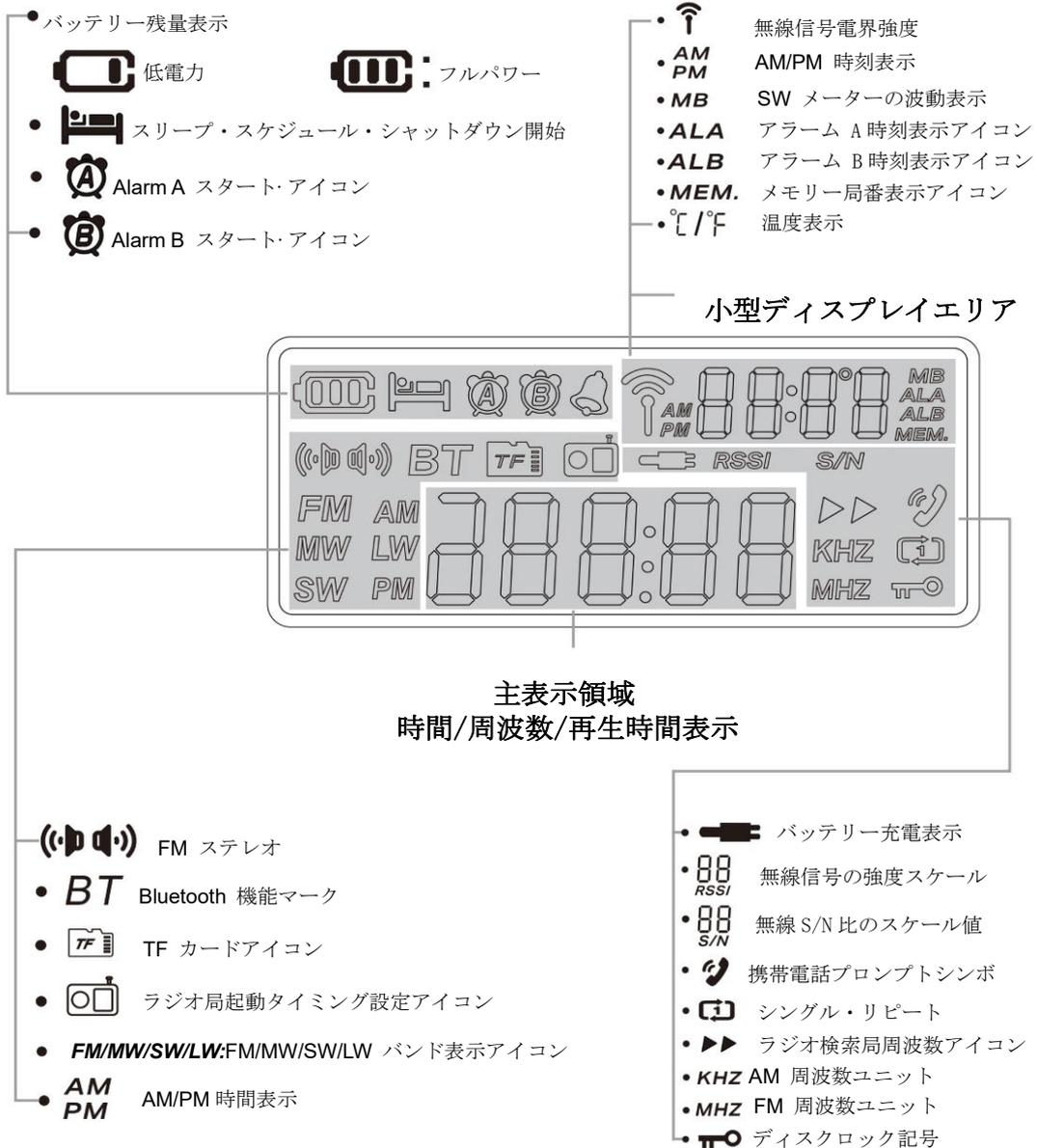
# 機能表示



# 機能表示



## DISPLAY



# 操作説明

## 電源

- 3.7V (18650) リチウム電池の正極と負極を正しく電池ボックスにセットしてください。リチウム電池を電池ボックスの中に入れてください。
- 外部 5V タイプ C 充電ソケット電源

## 電源 ON/OFF

- 電源 ON : 電源ボタン短押し, 表示画面表示 [ON]
- 電源 OFF : 電源ボタン短押し, 表示画面表示 [OFF]

## ラジオ操作

### 周波数範囲を設定する

(電源 OFF の状態で設定する必要があります。)

- 国によって、中波、FM の周波数帯が異なりますので、各国の状況に合わせて設定してください。
- 数字キー (3) を長押しすると、24 時間または 12 時間に切り替わります。
- FM 周波数帯の設定:  
数字キー (1) を長押しする後、短く押す (1)、画面は 64、76、87、87.5 があります。周波数カバレッジは:  
64-108MHZ, 76-108MHZ, 87-108MHZ, 87.5-108MHZ
- MW 周波数選択ステップ間隔:  
設定と温度表示の同期切替  
数字キー (2) を 3 秒間長押し : :  
9 を表示した場合 : 中波の周波数は 9KHz にステップします。  
周波数範囲 : 522-1620KHZ (アジア、ヨーロッパ、アフリカ、オセアニア 向き。)  
この時、温度表示は摂氏 (° C)

2.10 を表示した場合：中波の周波数は 10KHz にステップします。  
周波数範囲：520-1710KHz（北南米向き）  
この状態で、温度は華氏（° F）

- (MW/LW) ボタンを長押しすると、(on) 表示となり、(LW) バンドが開いていることを示します。再度長押し 表示 (オフ)、オフ (LW) バンド。

## ラジオモードに入る

- (POWER)キーを押し、(ON) にする。  
ボリュームを適切な位置に調整します。

### 周波数帯を選択する

- (FM)キーまたは(MW/LW or または SW -/SW +),キーを短押しします。
- 短波メーターバンドの切り替え：短押しの繰り返し(SW -/SW +),
- FM と SW,の受信には、トロリーアンテナか外部アンテナ（外部アンテナを ANT ソケットに差し込む）を選択できます。
- MW、LW 使用時に最適な受信感度を得るため本体角度を回転させます。

### 検索局周波数

#### ▷ 回転する無線周波数

手動で電波を調整する(VF)

- (VF) キーを短く押します。
- チューニングノブをゆっくり、または速く回します (TUNING)  
(走査周波数(VF))

- (SCAN)ボタンを長押しするとブラウズ状態になり、駅がスキャンされると 5 秒間停止し、(SCAN)ボタンを短く押すと検索が停止します。

電波の周波数を数字キーで入力する (VF)

- 数字キーを使って、現在の帯域の希望する無線周波数を直接入力します。

## ▷ メモリーステーションの検索

### 1. 手動式記憶装置(VF)

- 好みのバンドを選択します。
- メモリーに電波を選択します。
- (MEMORY) キーを短く押すと、右上にラジオ局コードが点滅します。
- もう一度 (MEMORY) キーを押すと、記憶することができます。

### 全自動スキャンメモリー

- 周波数帯を選択します。
- 対応するバンドキーを長押しすると、自動的に無線周波数がスキャンされ、記憶されます。

## 短波自動探査の2つのモード

- (SW -) キーを3秒間長押しすると、フルメーターバンドメモリーモードになります。
- (SW +) キーを3秒間長押しすると、現在のメーターバンドサーチメモリーモードになります。

## — 諸注意 —

電波は季節・時間帯・天候、受信環境、電磁界、受信アンテナの角度・方位などの影響を受けるため、ATSのメモリーは頻繁に更新する必要があります。

## ▷ メモリーラジオを訪問(TM)

1. 放送局サーチが終了したら、メモリー放送モードに入るか、(VM) キーを短く押してください。
2. (TUNING) ボタンを押すと、メモリー電波が切り替わります。
3. メモリーステーションの周波数番号を数字キーで直接入力します。

## ▷ オートスキャンメモリの無線周波数(VM)

1. バンドを選択するには、(VM) キーを短く押し、(SCAN) キーを3秒間押し続けて、自動ブラウズモードにします。
2. 記憶した各局番を5秒間スキャンし、SCANを短く押して「聞く」を選択します。動作せず、次の番号のスキャンを続けます。

## ● メモリーステーション削除方式

### ▷ メモリーステーションの削除を選択します。

1. (VM) キーを短押しして、メモリーステーションの検索状態にします。
2. バンドを選択します。
3. (TUNING) ボタンを回して、削除したいラジオ局番号の周波数を選びます。
4. (DELETE) キーを3秒間長押しして [DEL] を表示させ、短く押し続けて削除を決定します。

### ▷ 現在のバンドのメモリー局をすべて削除する

1. (VM) キーを短押しして、メモリーステーションの検索状態にします。
2. バンドを選択します。
3. (DELETE) キーを押しながら、サブディスプレイに (ALL) が表示されたら、キーを離し、もう一度短く押し続けて、すべての削除を確認します。

### ▷ メモリーの無線周波数をすべて削除する

1. 電源を切る
2. (DELETE) キーを3秒間押し続け、[DEL] と [ALL] が点滅したら、(BT) キーを3秒間押し続け、削除を確認します。

## スイッチ AM 帯域幅

- 連続短押 (BW/📶) で AM 帯域を円形に切り替えることができます。

## FM ステレオ切替

1. FM は、ホーンをラジオ受信に使用した場合のモノラルラジオモード
2. ヘッドセットの FM 受信状態において、(ST/B)キーを短く押すとステレオ記号(🔊🔊)が表示され、ステレオ記号 (🔊🔊) をもう一度クリックするとキャンセルとステレオオフが表示されます。

## ステレオヘッドホン出力

- D-109 ラジオは FM and Bluetooth/MP3 ステレオヘッドセット出力を装備しています。3.5ch のヘッドホンジャックを使用します。

## FM/SW 外部入力端子

- FM/SW ラジオの室内受信感度を向上させるため、FM/SW 外部アンテナ 3.5 ヘッドホンソケットを装備しています。

### — 諸注意 —

ラジオ局がモノラルラジオを使用している場合や、受信電波が弱い場合は、ステレオはオンになりません。

## Bluetooth/MP3 再生機能

### TF カード型 MP3 プレーヤー TF

1. 音楽ファイルの入った TF カードを挿入する

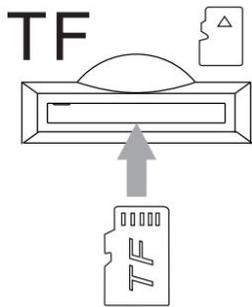
2. (MUSIC)キーを短く押すと  
TF カード MP3 再生状態になります。

3. ⏪ ⏩ この2つのキーを短く押すと、  
前の曲と次の曲が選択できます。

[TUNING でも選曲できます]。長押しで早巻き・早送り機能。

functions

4. ▶|| 再生/一時停止機能ボタン



5.  このボタンアイコン(  ) を長押しすると、1 曲ループモードが開始されます。アイコン(  ) をもう一度長押しすると、1 曲ループモードがオフになり、すべての曲のエリアがループするようになります。

## 6.A/B 点繰り返し機能:

MP3 プレーヤーで再生中に (SCAN) キーを短く押すと、(A) が表示されます。もう一度キー (B) を押すと、A/B 点の再生ができます。

## Bluetooth 機能操作

### ▷ 音楽再生

1. ( BT /  ) キーを短く押し、Bluetooth 再生状態にします。
2. 携帯電話の Bluetooth 接続インターフェイスを開き、Bluetooth 接続名 (D-109) を検索し、接続すると、成功した接続が表示されます。  
(  [ ] )
3. 短押し(  ) または  ) キーと [TUNING] ボタンを回して、曲を選択する、または直接携帯電話の曲を選択します。

### ▷ ワイヤレス通話

Bluetooth 接続中に電話がかかってきた場合、( BT /  ) を短く押すと通話に応答し、短く 1 回押すと通話を終了することができます。

### ▷ Bluetooth の強制終了

1. Bluetooth 接続時にボタン( BT /  ) を 3 秒間長押しして、接続を解除します。
2. 再度長押しすると、再接続されます。

## 表示内容の切り替え

- ラジオ機能使用時: ( DPY /  ) キーを短く繰り返し押しすると、右上の表示エリアを信号強度 / 信号対雑音比の値、アラーム A / アラーム B、ローカルタイム、メモリー電波番号に切り換えることができます。

## ● ディスプレイバックライトスイッチ

### ▷ バックライト自動点灯

- 任意の状態で任意のボタンを押すと、5秒間点灯し、その後消灯します。

### ▷ ロングライトモード

- (BW/☀) ボタンを長押しするとバックライトが点灯し、もう一度長押しすると消灯します。

## ● スリープタイマー・シャットダウンモード

### ▷ (POWER) キーを押して、(ON) にします。

- (SLEEP) キーを短く押すと、(  ) アイコンが点滅します。  
(SLEEP) キーを押し続けるか、(TUNING) キーを回して起動時間 [01-120] 分を選択し、3秒間点滅して自動確認されます。

### ▷ スリープシャットダウン機能解除

- 機械機能を再び (ON) スリープシャットダウンの設定をオフにすることを選択します。

## ● クロックの設定

1. シャットダウン状態で、数字 (3) キーを長押しして、12/24 時間制を設定します。
2. ON/OFF 状態で時刻を調整することができます。
3. (TIME) キーを長押しすると、時計が点滅します。
4. 数字キーで (hour) と (minute) を入力するか、[TUNING] ボタンでそれぞれ調整します。

## ● アラーム・タイムドパワーオン機能

### ▷ スイッチ (ALARM)

(ALARM A) または (ALARM B) キーを短押しすると、それぞれ (  ) (  ) のアイコンでアラームが有効であることを表示します。

(ALARM A) または (ALARM B) を短く押すと、(  ) または (  ) アイコンが表示されない場合、アラームはオフになります。

## ▷ アラームを定刻に開始するように設定する

- 1.(ALARM A) または (ALARM B) キーを長押しすると、右上のサブディスプレイの時刻が点滅します。
- 2.数字を直接入力するか、[TUNING] キーを回して時間を合わせ、(ALARM A) または (ALARM B) キーを短く押して確定します。
- 3.この時、メインディスプレイエリアはアラームを調整します。  
[TUNING] キーを回して(0-60)分以内を選択します。
- 4.(ALARM A) または (ALARM B) を再度短く押し、アラームがオンになっていることを確認します。(  ) または (  ) アイコンが表示され、設定が完了します。

## ▷ 定期的に関する方法を設定する

### 1.ラジオ局アラームモード

- 電源を入れ、アラームに使用するバンドと電波を選択し、適切な音量を調節します。
- (MEMORY) キーを短く押すと、周波数番号が点滅し、すぐに (ALARM A) または (ALARM B) キーを短く押すと、(MEMORY) キーが点滅します。
- アイコン(  ) または (  ) とラジオアイコン(  ) が 2 秒間同時に点滅し、自動で確認されます。

### 2.Play music alarm

- 音楽用 TF カードを挿入して電源オン(MUSIC)キーを短く押すと、TF カード再生に入り、適切な音量を調節できます。
- (MEMORY) キーを短く押すと、右上の曲番が点滅します。
- (ALARM A) または (ALARM B) キーを短く押すと、[  ], と同時に (  ) または (  ) が 2 秒間点滅し、その後点滅が停止します。設定が完了したことを確認します。

### 3.(ビーブ音) アラームで目覚める

- 電源を入れ、(BT)キーを短く押し、Bluetooth モードにする
- Bluetooth をオフにします。
- Bluetooth を解除した後、(MEMOR) キーを短く押しと(🔊)のアイコンが点滅し、(ALARM A) または (ALARM B)を短く押しとアイコン(🔊) or (🔊) が3秒間点滅し、確認のために点滅が止まると設定完了となります。

## ▷ 目覚まし時計起動後の操作について

目覚まし時計を使ってマシンを起動した後は、電源を切る必要があります。

- (POWER) または (SLEEP) キーを2回連続で短く押しと、シャットダウンします。
- ラジオアラームロック周波数とミュージックアラームロックを解除するには (POWER) と (SLEEP) キーを短く押ししてください。

### キーボードのロック

- (DPY/πO) を長押しすると、キーボードと (TUNING)ボタンがロックされ、アイコン(🔒)が表示されます。もう一度長押しすると、キーボードと (TUNING)ボタンのロックが解除されます。

## システムリセット

- 偶発的な干渉により、システムがキーボードを押した例えば：選択ボタンが故障したり、表示が乱れたりすることがあります。薄い硬いものでRESET キーを押して、システムをリセットしてください。



### 充電動作

- 本機の電池残量表示(🔋)が少なくなったとき、または電池が消耗した(🔋),ときは、すぐに充電してください。

- USB 充電ケーブルの片方を DC5V の USB 出力アダプターに接続し、もう片方をローカル (TYPE-C) ジャックに差し込んで充電します [アダプターの出力は DC5V (  $\geq 1A$  ) です]。ディスプレイには (  ) 充電中マークが点滅表示されます。
- アイコン (  ) が表示されているときは、充電マーク (  ) が点滅せず、満充電であることを示します。

### - 諸注意 -

- 充電中の干渉や充電電流不足による自動電源オフ、充電時間の延長を避けるため、放送や再生に使用しないでください。

## リチウム電池の安全な使い方。

1. 充電式リチウム電池(18650 3.7V) を使用しています。同じサイズと同等の電池のみを使用してください。
2. 非充電式電池を充電しないでください。
3. 電池は、水、湿気、爆発、燃焼などの高温多湿の環境下に置かないでください。
4. リチウム電池を分解したり、叩いたり、吹き飛ばしたりしないでください。リチウム電池が変形したり、膨らんだりすると、使用できなくなります。
5. 正規のアダプターを使用し、安全に充電してください。
6. 長期間使用しない場合は、リチウム電池の寿命を保つために、少なくとも3ヶ月に一度は充電させてください。

## 製品仕様

- 無線周波数範囲

FM: 64-108 MHz/76-108MHz  
87-108 MHz/87.5-108MHz  
LW: 153-513KHz(9K)  
MW: 522-1620KHz(9K)/520-1710 KHz(10k)  
SW: 1711-29999KHz(5K)

- ラジオノイズ制限感度

FM:(S/N=30dB):  $\geq 2 \mu V$   
LW:(S/N=26dB):  $\geq 10mV/m$   
MW:(S/N=26dB):  $\geq 1mV/m$   
SW:(S/N=26dB):  $\geq 18 \mu V$

- ラジオ選択性

FM: 60dB  
LW: 60dB  
MW: 60dB  
SW: 60dB

- メモリー無線周波数

FM: 100 pcs  
LW: 100 pcs  
MW: 100 pcs  
SW: 100 pcs

- 最大出力電力: 2.0W

- ヘッドホンインピーダンス:16-32 Ω
- スピーカー仕様:  
40mm (dual NdFeB 16 core) 4 Ω /5W
- TFカード:対応 : 32G (Not include)
- オーディオ再生フォーマット:  
MP3 / WMA / WAV /FLAC
- Bluetooth伝送距離:10M
- DC: 3.7V (18650) 2000mAh
- DC5V IN:DC5V / 1000mA

# **XHDATA**

**Skype: radiwow**

**Email: xhdatacn@gmail.com**

**Facebook: XHDATA**

**<https://www.xhdata.com.cn>**

**Whatsapp: +86 18025193267**